

本地域は、笠間市の南部に位置し、北・西・南の三方を山に囲まれ、豊潤で清冽な水と良質な土壌に恵まれた農村地帯です。その大半は、県営ほ場整備事業岩間地区(昭和47～平成元)として整備された地域で、施設の老朽化や維持管理とともに、地域資源全体の環境悪化が懸念されている中、水利組合やそれぞれの集落等によって管理してきたところです。

【地区概要】

面積：・田 150 ha、 ・畑 0 ha

施設：

・開水路 27.4 km ・パイプライン 19.9 km ・農道 35.7 km ・ため池 7 箇所

◆独自に行っている活動◆

農業施設の老朽化等に伴う長寿命化への取組み



<工事箇所の草刈り等は関係地域が実施>

いつ:平成25年から

活動範囲を役員、参考見
積依頼業者と施設の状況
調査選定、年次計画の立案

いつ:平成25年工事箇所
柵渠排水路線全体の
底が洗われ、両側の法
面が陥没、柵渠板の倒
壊等による排水機能低
下、畦畔の浸食による
漏水対策が必要であっ
た



<法面の陥没>



<機能回復された排水路>

いつ:平成25年度末(完成)

水田の漏水等がなくなる
など、作業効率や排水機
能が向上して、維持管理
が容易になり、水路の長
寿命化が図れる

いつ:平成26年度事業

用水路の経年劣化によ
る機能低下の回復や
排水路の護床工事によ
る更新事業計画



<用水路の老朽化による劣化>

◆制度変更に伴い新しく取り組んだこと◆

(関連はないが)維持管理費削減のための取組み



通水機能低下による補助ポンプ設置に
伴う電気料増加の解消対策として、パイ
プライン清掃業務を実施

◆今後の展望◆

高齢化や後継者不足のため、畑地を
含めた耕作放棄地が増え始めているこ
とから、現状を把握し、農地の有効活用
が図れるよう集落での話し合い、体制づ
くりを行って行きたい。また、老朽化した
施設の補修、更新、未整備箇所の施行
を計画的に整備していく予定です。

◆平成26年度下半期のスケジュール◆

11月～12月	パイプライン清掃業務
11月～1月	水路の更新工事(大網地区)
12月～2月	排水路の護床工事(東組地区)
12月	市役所報告会
12月～1月	排水路の泥上げ
1月	年始めの交流会(どんと焼き)
2月	先進地視察
3月	地域内総点検